

戸田市の子どもたちに、ツケをまわさない。

市議会議員 無所属 34歳 本人

すがわら文仁



レポート32号

※すがわらレポートは、議会ごとにお配りしている気軽な新聞です。

【討議資料】 発行人 すがわらふみひと 戸田市美女木 8-21-6 TEL・FAX 422-1673
メール: sawayaka@sugawarafumihito.com HP: sugawarafumihito.com

戸田市長選挙の結果

神保市長の4期目続投が決定！

実質12年ぶりとなる本格的な市長選挙の結果、現職の神保国男氏が市長となりました。

じんぼ国男	20,619 票
おおつか信雄	6,535 票
今家元治	1,164 票
高橋秀樹	6,839 票

※投票者数 35,420 人（投票率 38.58%）

平成22年度に向けた決意

混迷とツケ回しを極める国政。県債割合 20% 超えで厳しさ増す埼玉県政。比較的には安定しながら硬直化が進む戸田市政。私の平成 22 年度予算に対する印象です。

地域主権で地方政治が問われる今こそ、地方の政治家は泣きごとと言わず、汗をかき、知恵を絞って市民生活の安定に心を砕かなければなりません。先日委員に就任した市民生活委員会で「地域経済と雇用」の問題に対して「中小企業振興条例」の立案を提言しました。実現への壁は厚いですが、必ずや成し遂げたいと思います。

すがわら文仁 プロフィール

昭和50年7月30日 生まれ 34歳
戸田市立美谷本小学校、美笹中学校卒業
伊奈学園総合高校、日本体育大学卒業
明治大学大学院修了（公共政策）
【資格】中学、高校教員免許
【座右の銘】為せば成る（上杉鷹山の言葉）
【尊敬する人】両親、洪沢栄一、坂本龍馬
【夢】努力した人が報われる社会の実現
2005年 市議会議員選挙 1,993票(2位)
2009年 市議会議員選挙 4,143票(1位)
【所属】無所属、1人会派で「なれあわない」政治を実行中！市民生活委員会委員
【現在】持続可能性の追求、行政の品質向上、社会的包摂の実現を目指して、市政改革にかかわる政策提言を行なっています。
【議会以外の活動】
若手政治家養成塾 事務局長
埼玉坂本龍馬会 幹事
戸田市体操協会 会長
日本地方自治学会 会員



12月25日(金)
鹿児島県南九州市の知覧特攻平和会館にて世界平和を願う



1月24日(日)
龍馬伝の子役(弥太郎の弟役)須田直樹さんと龍馬について話す



2月28日(日)
多くの皆様にご参加いただき、市政フォーラムで議会報告を行う



3月12日(金)
花ロード美女木のボランティアで地元のみなさんと花苗を植える



健全なカンパを募集

すがわらは、地盤、看板、カバンなしで活動をスタートしました。健全な民主主義の構築とまじめな政治に対するカンパを募集しています。

振込先 巢鴨信用金庫 西浦和支店
普通口座 3113812
名義 スガワラフミヒトコウエンカイ
スガワラタカコ
※お振込頂きましたらご連絡下さい。

第1回定例会報告

議決概要

(会期) 2月2日～3月9日

平成22年第1回定例会の議決は、市長提出の議案1号～53号(53件)、議員提出の委員会提出議案1号～4号(4件)が、質疑と各委員会の審議を経て、すべて可決しました。

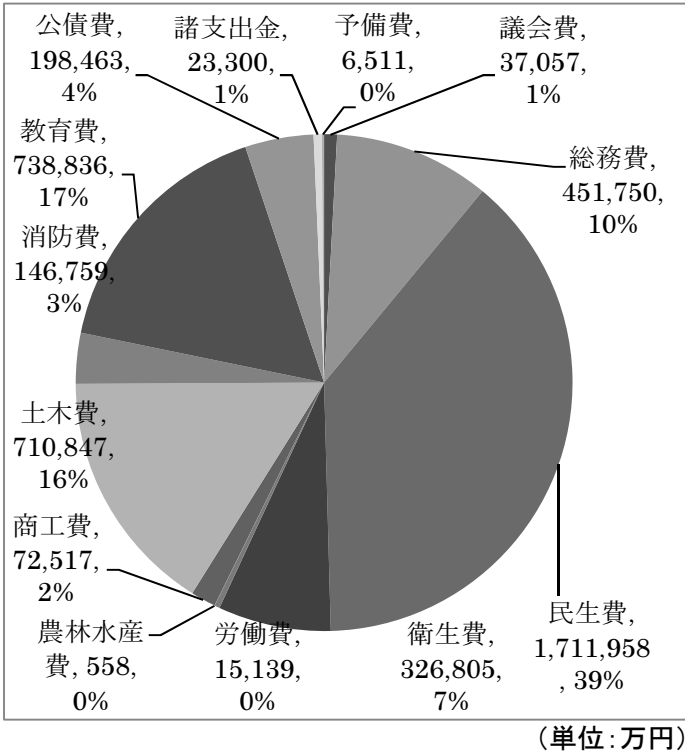
市長提出議案の主な概要

1号～9号	小中学校の地デジ放送対応テレビ438台の再入札 小中学校の教育用パソコンの438台の再入札 公共施設の地デジ放送対応テレビ164台の再入札 12月議会で否決した議案の再入札です。入札業者の範囲拡大や、多くの業者にチャンスを与える一抜け方式の全体適用など、前回の反対討論で私が指摘した事務の問題点については、概ね改善されており、賛成しました。												
11号	戸田市行政センター条例(新規) 戸田公園駅前に建設する行政センター設置に関する条例です。6月30日に開所予定です。 営業時間 平日(午前8:30～午後8:00まで) 土日祝(午前9:00～午後5:00まで) <table><tr><td></td><td>主な機能</td></tr><tr><td>1階部分</td><td>住民票などの各種窓口業務</td></tr><tr><td>2階部分</td><td>図書館機能(配本所)、ビジネスコーナー ※ビジネスコーナー利用料300円/時間</td></tr><tr><td>3階部分</td><td>子育て支援拠点、幼児一時預かり ※一時預かり利用料500円/時間</td></tr></table>		主な機能	1階部分	住民票などの各種窓口業務	2階部分	図書館機能(配本所)、ビジネスコーナー ※ビジネスコーナー利用料300円/時間	3階部分	子育て支援拠点、幼児一時預かり ※一時預かり利用料500円/時間				
	主な機能												
1階部分	住民票などの各種窓口業務												
2階部分	図書館機能(配本所)、ビジネスコーナー ※ビジネスコーナー利用料300円/時間												
3階部分	子育て支援拠点、幼児一時預かり ※一時預かり利用料500円/時間												
14号	重度心身障がい者医療費の支給条例の改正 市の指定する医療機関で医療を受けた場合の自己負担金分の窓口払いを廃止します。												
16号	ひとり親家庭等医療費の支給条例の改正 市の指定する医療機関で医療を受けた場合の自己負担金分の窓口払いを廃止します。												
18号	学童保育室条例の改正 ・特別支援学級児童の学童受入れを6年生まで拡大 ・喜沢小、笹目東小に学童保育室を追加開設により、計89人の定員増に。 すがわらマニフェスト掲載政策												
20号	健康福祉の杜第二期整備事業用地の購入 新曽第二区画整理事業地内5614㎡を土地開発公社から取得します。価格は4,540,620,763円です。												
21号	平成21年度一般会計予算の補正 補正前の予算44,074,893,000円 補正後の予算44,033,936,000円 主な歳入(円) <table><tr><td>県) 新型インフルエンザワクチン接種補助金</td><td>38,151,000</td></tr><tr><td>県) グリーンニューディール基金県補助金</td><td>10,000,000</td></tr><tr><td>県) 地域づくり提案事業補助金</td><td>8,600,000</td></tr></table> 主な歳出(円) <table><tr><td>公共施設整備基金積立</td><td>398,464,000</td></tr><tr><td>障害者自立支援事業(各種扶助費の増額)</td><td>79,670,000</td></tr><tr><td>都市開発基金積立</td><td>350,995,000</td></tr></table>	県) 新型インフルエンザワクチン接種補助金	38,151,000	県) グリーンニューディール基金県補助金	10,000,000	県) 地域づくり提案事業補助金	8,600,000	公共施設整備基金積立	398,464,000	障害者自立支援事業(各種扶助費の増額)	79,670,000	都市開発基金積立	350,995,000
県) 新型インフルエンザワクチン接種補助金	38,151,000												
県) グリーンニューディール基金県補助金	10,000,000												
県) 地域づくり提案事業補助金	8,600,000												
公共施設整備基金積立	398,464,000												
障害者自立支援事業(各種扶助費の増額)	79,670,000												
都市開発基金積立	350,995,000												
33～49号	平成22年度一般会計・特別会計・水道事業会計予算 新規事業の詳細は右の表をご参照下さい。												
51～53号	平成21年度・22年度・水道会計の補正予算 子ども手当で準備、地域活性化臨時交付金に関わるもの。												

平成22年度の予算概要

一般会計 対前年比+4.5%

444億500万円



特別会計(合計) 対前年比+3.3%

241億292万円

(特別会計の主なものとして、国民健康保険105億、介護保険40億、公共下水道33億など)

議員提出(委員会)議案の主な概要

1号	ネットいじめ根絶に関する決議 市議会全体として、ネットいじめを根絶することを決議 すがわらマニフェスト掲載政策
2号	ネットいじめ根絶に関する意見書→市長、教育長へ 市長及び教育委員会委員長に対してネットいじめの根絶に、積極的に取り組むことを強く要望する。意見書 (1)学校には、①携帯電話の校内持ち込み禁止を徹底 ②フィルタリング機能を解除しないよう保護者に強く働きかける ③インターネット機能などの危険性について、親子で話し合い、トラブルが起こらない手だて等を講じる ④入学や進学で新たな友人がふえる時機に携帯電話などの利用に関するルールやその危険性を子供たちに習得 ⑤生徒指導・健康指導を含むケア機能の充実 (2)教員には、携帯電話やインターネットの基本的な知識習得するとともに、子供との信頼関係を築くよう努める (3)教育委員会全体は、ネットいじめの根絶に向けて、関係機関等との協議の場を設ける すがわらマニフェスト掲載政策
3号	(仮称)戸田市立医療保険センター等整備の充実を求める意見書→市長へ 平成23年に開設予定の市民医療センター(現医療保険センター)整備の充実に関する意見書
4号	子ども手当の導入における過大な地方負担に反対する意見書→国へ 子ども手当で導入に関わるシステム改修費や児童手当で制度分の23年度以降の負担や事務処理上の負担に対する財源を国が負担することを求める意見書

平成 22 年度の新規事業

(単位: 万円)

安心・安全	
① 市庁舎耐震改修事業の調査など	400
② 小中学校耐震補強事業 (H22 で全校完了)	63,480
③ 救急車・ポンプ車・はしご車を購入	8,164
④ Jアラート導入	4,460
⑤ 浸水対策事業 (笹目 7 丁目、本町 5 丁目)	4,324
環境	
① 温暖化対策条例実行計画策定	3,240
② 新曽 4 号公園と里山公園の整備	52,313
③ 戸田ヶ原自然再生事業調査	1,083
子育て	
① 保育園新設	38,127
・五差路保育所 (定員 90 名)	
・川岸保育所 (定員 100 名)	
② 戸田公園行政センター3 階	797
地域子育て支援拠点と一時預かり事業開始	
③ 家庭保育室保育料助成	2,100
④ ひとり親家庭医療費窓口払いの廃止	4,466
⑤ 戸二小の学童保育室建替え	10,758
福祉・保健	
① 重度心身障がい者医療費窓口払いの廃止	22,810
② ・特定健康診査自己負担費の無料化	1,200
・脳ドック助成の対象年齢拡大	
・後期高齢者の健診料無料化	
③ 福祉保健施設の整備新築	171,803
④ 医療センターの建替え調査設計	2,658
くらし・産業	
① トコバス東循環の分割増車	2,246
② 町会会館改築整備	5,154
新田公民館、中町公民館、夏浜会館、笹目北町会館、美女木 7 丁目会館 など	
③ 戸田公園行政センター2 階	4,262
ビジネスインフォメーションコーナーを設置して市内産業の活性化	
都市基盤	
① 笹目 7、8 丁目歩道整備 (260m)	5,903
② 一本橋の拡幅など橋の補修	5,654
③ さくら川護岸整備 (48m)	15,000
④ 前谷馬場線の整備の為の調査	5,312
⑤ 北戸田駅前再開発の補助金	6,944
⑥ 川岸 2 丁目通り抜け道路整備	4,217
⑦ 新曽地区下水道管敷設 (208ha)	18,396
⑧ 新曽第一区画整理事業	258,391
⑨ 新曽第二区画整理事業	77,914
教育・文化・スポーツ	
① 小学校施設整備事業	25,180
・アスベスト除去 (笹目小、笹目東、新曽北)	
・改修 (戸田南、笹目東、戸田)	
・便所改修 (戸田第一、新曽北、美女木) など	
② 中学校施設整備事業	71,507
・アスベスト除去 (喜沢中)	
・新曽中用地購入、教室増築 など	
③ 給食単独校調理場整備 (新曽北、笹目小)	49,278
④ 新学校給食センター新築事業 (6000 食対応)	116,620
⑤ 文化・スポーツ施設整備	43,403
・北部野球場改修	
・惣右衛門サッカー場人工芝化	
・市立艇庫設置 など	
⑥ 発達支援センター設置し、発達障害児支援	632
行政運営	
① 駅前行政センター開設運営 (6 月 30 日～)	8,115
② 第 4 次総合振興計画策定 (H23～H33) など	1,805
③ 参議院議員選挙	3,949

質疑

戸田公園駅前の行政センターの 3 階に新設する、子育て拠点事業と一時預かり事業について

質問 すがわら	答弁 福祉部長
子育て拠点事業の概要は？	乳幼児や保護者が交流を行う場として、子育ての相談、情報、助言、援助を行う。ひろば型を採用した。
一時預かり事業の概要は？	保育士を常時 2 人配置し、対象者は市内在住の 1 歳～就学前、午後 1 時～7 時まで、5 日/月を限度とする。使用料は 500 円/時
昨年 3 月予算では、3 階を多目的ホールとしていたが、子育ての拠点とした経緯は？	事業としての検討は 5 月位にした。ニーズの把握は市民意識調査や現場の声からはかった。
厚労省によると、補助金が加算できる実施形態のメニューが 4 つあるが、採用の予定はあるか？	具体的にはこれから決めていくが、今後検討したい。
事業の将来的な利用計画は？	拠点事業は 20 組 40 名くらいの見込み。定員に近い利用になるのではと期待している。一時預かりは 4～5 名/時を考えている。

駅前行政センターの窓口業務の運営について

質問 すがわら	答弁 総務部長
運営委託料として 6042 万円とあるが、委託の内訳は？	委託料の約 8 割を人件費相当としている。
委託する受付の人数と仕事は？	同一時間帯で最大 5 人。仕事は申請書の受付、交付、税などの収納である。
最大 5 人で 8 割であれば約 4800 万円。単純に時給換算すると、一人あたり約 2300 円/時になる。非常勤とすれば 850 円/時であり、地域の雇用も見込めないか？	ローテーションを組むと 5 人以上の人員確保が必要であり、こちらの積算では千数百円としている。再任用も視野に入れている。ご理解を頂きたい。
契約における窓口業務の質の担保 (超低価格入札の拒否、モニタリング、サービス水準設定、労働条件確保など) は？	サービスの充実に向けて、価格だけで決めない総合評価方式の契約にしたい。
窓口を増加した分、本庁舎の業務経費を減らす検討はしたか？	本庁窓口の混雑解消になると思う。(検討していないということ)

視点 駅前行政センターは、新住民を中心とする市民サービスの最前線だ。コストを抑えつつ、質の高いサービスを実現し、信頼される行政を目指して欲しい。

一般質問

動物の愛護に関する行政について

質問 すがわら	答弁 市民生活部長
本市は動物愛護についてどのような取り組みを行っているか？	犬のフン放置禁止のパンフレットやシール配布など、飼い主マナー向上の取組みを実施している。ペットの苦情等は県動物指導センターの指導を仰ぎながら対応している。
多繁殖を防止するため、去勢・不妊費用の助成制度を検討しては？	助成している市町村の状況を確認しながら調査・研究する。
野犬等取締条例は根拠とする県条例が廃止されている。見直しては？	内容を精査し前向きに検討する。
現在、市には動物愛護に関する事務分掌規定がない。事務規定を作ってはどうか？	電話が来れば相談に乗り調査もする。事務分掌を作るために前向きに調査研究をする。
助成制度は自治体によって様々あるので、調査研究を要望する。	

視点 核家族化の進展によって、ペットの存在意義や役割が変化している。子どもの減少に反比例するように増加するペットは、単なる愛玩ではなく、伴侶、家族としての性格が強くなり、飼う人の人生に非常に大きな影響を与えるものとなった。しかし、環境省によれば、平成19年度の全国の犬猫の殺処分数は299,316匹（犬98,556、猫200,760）であり、増加傾向にある猫においては、処分の8割が子猫といわれる。また、その背景には、無計画な繁殖や放置により増やすことや、動物虐待など、生命倫理を疑うような、モラルない飼い主がいることも事実だ。住民に一番身近な自治体として、相談体制や県や愛護団体などとの連携など、しっかりとした体制の構築を望みたい。また、東京都内やさいたま市などの先進的な自治体は不幸な犬猫を減らす目的から助成制度を創設している。前向きに検討してもらいたい。

財政情報のディスクロージャーについて

質問 すがわら	答弁 財務部長
市民の知る権利、行政のアカウンタビリティを果たす意義から、市民、議会、金融機関、市職員に対する財政情報の総括的な報告書である「アニュアル・レポート」を発行し、解り易い財政情報を公開してはどうか？	「より解り易く、説得力ある財政情報の開示を行うこと」との総務常任委員会の提言も踏まえて、財政年次報告書（アニュアルレポート）の作成を行いたい。

視点 昨年の選挙で掲げたマニフェストの政策が実現しました。財政情報の公開＝理解可能性の向上がカギ。

保健とコミュニティ再生の両立について

質問 すがわら	答弁 市民生活部長
「ラジオ体操」は、健康増進や介護予防、コミュニティ再生に効果が期待できる。見直して普及しては？	夏季巡回ラジオ体操の招致など、健康のきっかけづくりという観点で検討していきたい。

視点 80年の歴史を持つラジオ体操の良さは、①大人数で、②毎日同じ時間に集まり、③誰でもできる簡単な運動を、④お金をかけずに、⑤先生もなくできることである。戸田市はすべての町会に徒歩圏内で公園があり、介護予防、独居高齢者の安否確認、世代間交流の場としても利用できる。習慣にするまで時間はかかるが、何かのきっかけがあれば、広がるはずだ。普及モデルを事業化できないだろうか。

政務調査費使途を公開します（480,000 円/年）

日時	概要	金額(円)
4月21日	郵送費	47,580
6月25日	外付けHDD(記録装置)	28,800
8月12日	書籍	9,950
8月18日	情報公開請求コピー代	7,920
9月8日	書籍	5,460
10月8日	書籍	1,900
10月8日	書籍	1,500
10月20日	日経グローバル4～9月	44,100
11月3日	日経グローバル10～3月	44,100
11月12日	プリンターインク	9,660
11月26日	資料バイندر	6,800
12月15日	コピー用紙, 軍手	3,440
12月17日	書籍	12,406
1月15日	封筒	7,395
1月16日	のり, コピー用紙	3,178
1月16日	ラベル	4,230
1月18日	郵送料	2,520
1月21日	デスクトップPC(DELL)	149,635
1月25日	郵送料	75,800
H21.4月～H22.3月	政務調査費残高	13,626

※書籍はすべて行政、政治関係のもの。今年は資料作成用のPCを購入したので、視察は実費で対応しました。

編集後記 市長選挙について

多選批判の中で得た神保市長4期目の勝利。大票差は市政信任の証左でもあるが、残念だったのは、投票率の低さ。39%ではあまりに低い。残り6割の民意はどうか。「多選が良いか悪いかは有権者が決める」という市長の言葉は、結果に表れた。しかし、我々議会の役割は市長率いる役所のアクセルに対するブレーキ役、あるいはナビゲーション役。信任を得た市長が云うからすべて正しい、というのでは存在価値がない。議会は、市長を尊重しながらも、自立した存在として市政運営に対する意見を述べ、時に正す事が本領だ。適度な距離感を持ちながら、互いに切磋琢磨してこそ「二元代表」とわきまえていかねばと自戒し、これからもしっかりと市政をチェックし、政策提言をして参る所存です。